

## 昆虫文献 六本脚 出版物・新着図書・雑誌情報

日頃より「昆虫文献 六本脚」をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

## 2022年6月号

総額表示義務化に伴い、2021年4月1日から、すべて税込表記（一部本体価格併記）となりますことご了承下さい。

## &lt;新着図書&gt;

## かんたん識別！身近なチョウ



森地重博・清水聡司・奥山清市, 2022, A5, 104pp. (フルカラー). 価格: 1,320円 (税込)

国内産チョウ類約 50 種について、難しい専門用語などを使わず、大きさ・色・飛び方のような直感でわかる部分で見分ける方法が紹介されています。特に種への検索表は目立つ特徴や印象項目での検索となっていて、わかりやすい構成になっています。この絵解き検索や豊富な写真による各種解説、日中よく遭遇するチョウに似たカガの紹介、飼育や標本作成方法など、チョウを楽しむた

めのコラムも収録。フィールドでチョウを観察することが好きな方々にお勧めしたい 1 冊となっています。また、自然観察会のテキストとしても活躍するでしょう。

## 学研の図鑑 LIVE『昆虫 新版 DVD つき』



丸山宗利(総監修), 長島 聖大 (監修), 中峰 空 (監修) 2022. A4 変型判, 316pp., フルカラー. 価格: 2,200円 (税込 2,420円)

シリーズ累計 200 万部！「学研の図鑑 LIVE 昆虫 DVD つき」に新版が登場！

昆虫は約 2,800 種を生きた状態で新規撮影！標本では伝わらない「生きた色と形」で掲載。総勢 50 名の研究者による最新・正確な情報で 3 歳から大人までずっと使える本格図鑑。DVD は新版に合わせて新たに制作した完全

オリジナル。バラエティに富んだ企画を多数収録。さらに全動画スマホ・タブレット等でも視聴可能！いつでもどこでも動画が楽しめる。

## 【本誌 進化した 10 のポイント】

- 全ての昆虫を生きた状態で新規撮影。標本では伝わらない「生きた色と形」
  - 収録種数は 2,800 種で類書中 NO.1! 近年発見され、他の図鑑には掲載されていない新種を多数掲載
  - 昆虫新版の制作に総勢 50 名の研究者が参加! 最新・正確な情報と専門性の高いコラムですと使える
  - 雄雌の見分け方、卵から成虫になるまでの育ち方、飛び方、捕食について等、昆虫の生態がよくわかる。
  - コラムページ「くらべてみよう」を新設。比較することで「なぜ違うのか?」まで踏み込んだ科学的な内容
- 口本誌の角を丸くカットする加工を実施。小さい子でも安全に使えるデザイン。

口LIVE 専用開発により紙の軽量化を実現。従来比 89%。  
口ユニバーサルデザインフォントを採用。あらゆる人が読みやすさを追求。

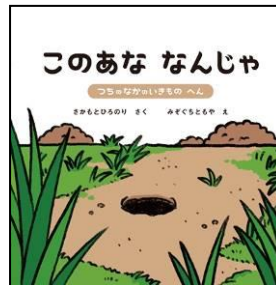
★うちのどこでも貼れる! B3 サイズのひらがな学習ポスター  
★3DAR が進化! 人気のカブトムシモリアルになって動く  
【動画 進化した 5 のポイント】

- 新版に合わせて新たに制作した完全オリジナル動画
- 類書史上初! DVD に加えて、スマホやタブレット等でも視聴可能。
- 数多くの子ども向け人気番組を手掛ける映像制作会社 DIRECTIONS と共同制作
- 昆虫の驚きの映像やバトル、クイズなどバラエティに富んだ企画を多数収録
- 動画の長さは最大 10 分程度。ちょっとした時間にも見やすく、見すぎ防止にも役立つ。

## &lt;動画の目次&gt;

1. ケタはずれ! 昆虫たちのジャンプカ
2. 瞬殺! 昆虫たちのハンティング
3. 昆虫ってなんだ?! (体のつくりの解説)
4. 昆虫バトル
5. 麗しき秋の調べ(鳴く虫の秘密)
6. 探検! アリたちの世界
7. 昆虫のワンダークイズ

## このあな なんじゃ② ~つちのなかのいきものへん~

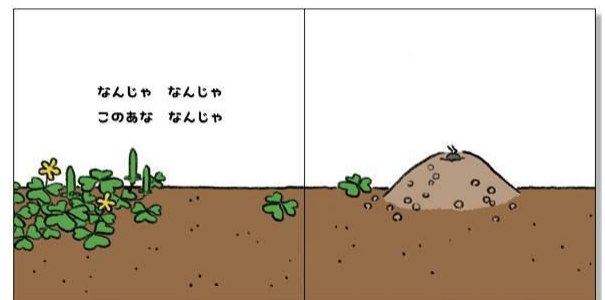


さかもとひろのり (坂本洋典)・さく、みぞぐちともや・え, 2022.

156×159mm, 44pp. 1,650円 (税込)

地面にあいた「あな」には、いったい何がすんでいる……!? ページをめくって仕掛けを開くたびに、次々とあらわれる身近のふしぎな生き物たち。巻末には登場した生き物の図鑑の

ほか、「生きものたちのすみかの減少」についてやさしい解説も収録しました。登場する昆虫は、クロオオアリ、アリジゴク、ハンミョウ、センチコガネ、キバネオオベッコウなど。作者は外来生物防除等で活躍されている坂本洋典博士です。



＜新着 月刊誌・季刊誌＞

月刊むし

2022年7月号(通巻617号) B5, 64pp. 1,320円(税込・送料別)



【表紙】クズの葉で日光浴するウラシロミドリシジミ♂ 大屋厚夫, 今月のむし マハデバイナスズメ 木村富至, 瀬戸内島嶼部のゼフィルスを探る〜塩飽諸島のミドリシジミ〜 竹井 一, チョウの交尾継続時間の観察例から〜新しい課題を探る〜 福田晴夫・井上寿昭, ギフチョウの異常型ブルーフォーム(オーロラギフ)の報告とその形態に関する検討 木村富至, 「ナラ枯れ」で多発した珍しい昆虫類 3種の事例 児玉 洋, オオシマザクラの果実に穿孔するアカタテハムシ幼虫 源河正明, 大

阪府下からのツシマダラテントウの記録 齋藤琢巳, 南西諸島のソウムシ科覚書(1)一クモソウムシ亜科一 杉本可能, 神奈川県横浜市南部における1月のクロマダラソテツシジミの記録 中村進一, 今月の本 ヨーロッパの博物館に保管されているスカシバガ科タイプ標本写真集・他 枝 恵太郎・他, KIROKU・HOKOKU(17編)シロウラナミシジミの完全雌雄型および鱗粉異常型を採集 高橋祐樹, 三宅島でアラカワシロヘリトラカミキリを採集 飯山健治, クロバナフユシヤクの熊本県からの記録 恵 海斗, 種子島におけるヒラタミズスクの記録 瀬島勇飛, 沖縄諸島宮城島(大宜味村), 屋我地島, 伊計島, 藪地島にてヒラタクワガタ沖縄諸島亜種を採集 小松拓実・上原友太郎, 2019年採集の富山県産ツヤハダゴマダラカミキリ 岩田朋文・不破唯央利・不破光大, 2014年に茨城県つくば市で発生していたツヤハダゴマダラカミキリ 中原直子・吉武 啓, 与那国島におけるウスイロケシカタピロアメンボの初記録 相蘇 巧・齋藤開斗・大井 映, 与那国島にてオナシアゲハを採集 新井 大・青木一幸, 佐賀県の離島から得られたニッポンハナダカバチ 藤田将平・河野太祐, 八丈島のモンキゴミムシダマシ 秋田勝己・成田圭佑, 山形県でキロテントウゴミムシダマシを採集 三塚 涼, ヨツバコガネを京都府綾部市で採集 黒田悠三, 高山帯の残雪上で見つかったハイロゲンゴロウ 茶木慧太・飯島大智, 石垣島島から発見されたウスグロミソコメツキダマシ 鈴木 亙・青木一幸, 神奈川県中井町でタイワンタケマバチを採集 岸 一弘, トンボの異常三連結のなかでも稀なO型の紹介 池田克則・枝 重夫, 虫誌ダイジェスト かみつけ・他 本誌編集部, 編集後記

昆虫と自然(ニューサイエンス社)

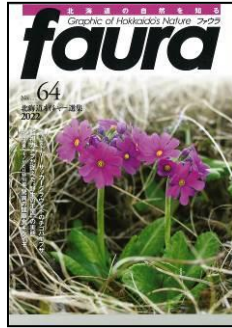
2022年7月号(Vol.57 No.8) B5, 40pp. 1,682円(税込1,850円)



特集・昆虫の大量発生 Population Outbreaks in Insects 総論:昆虫の密度変動機構と大発生の分類 鎌田 直人, フナアオシヤチホコの周期的大発生 鎌田 直人, 昆虫の突発的大発生のプロセス 平井一男, 日本におけるマツノダラカミキリの大発生 富樫 一巳, トノサババツタの大発生について 田中章, 連載 中国産オサムシ類に関する知見(32), 云南省北西部産又バタマキンオサムシの1新亜種 井村有希, 報文 奈良県におけるムネア

カオオクロテントウの侵入と分布拡大 林 太郎, 報文 チョウの生殖隔離と種分化 山口 諒

faura(ファウラ)北海道ネイチャーグラフィックマガジン No.64(2022) A4変形, 80pp., 952円(税込1,047円)(送料別)



【北海道ネイチャー選集2022】 【特別企画】フォトストーリー, サッカーグラウンドのチゴハヤブサ, 北海道・野鳥News〔2021-2022冬〕, 監視カメラが捉えた“野生の王国”の実態 滝野すずらん丘陵公園最新リポート, 【追悼特別企画】杉田美野里さんを偲ぶ, 景・北海道 後藤昌美, ボタニカルイラストレーション 北の花を描く 福澤レイ, 野付半島野鳥図鑑, 北海道食ベモノがたり 【特別編】驚異の健康食キクイモ, 【新刊情報】私市一康写真集「野鳥

撮影記」, まえのかつみの写真講座 デジタルフォトの森羅万象, 北海道撮影ポイントランキング, きこのそのミクロの世界, 大橋弘一野鳥雑学講座 文理融合の鳥類学〔第1回〕, 華ちゃんの天気レクチャー 西沢華子, ファウラ博物誌 河井大輔, 北方本草誌 保科喜右衛門, 逢坂誠二の丁々発止, 滝野の森の生きものたち

＜新着 学会誌・同好会誌＞

駿河の昆虫(静岡昆虫同好会)

278号(2022年5月発行) B5, 26pp. 650円(税込・送料別)



大井川上流域甲虫類調査記録報告(1981~1984年) 福井順治・平井克男, 南アルプス・千枚管理道の甲虫類(2021年) 平井克男, 三島市芙蓉台周辺のチョウ 谷川久男, 静岡県西部方面のクロマダラソテツシジミ(2021年) 杉山友英・鈴木利和, 主として静岡県中東部におけるクロマダラソテツシジミの調査記録(2021年) 高橋真弓, 沼津市大岡 門池周辺の甲虫類(2021年) 平井克男, 沼津市原 浮島沼の甲虫類調査報告(2021年) 平井克男,

【インセクトノート】ニジュヤホシテントウ, 静岡市有度山の記録 平井克男, アシマガリピロウドコガネ, 焼津市の記録 平井克男, 藤枝市におけるアオタテハモドキの記録(2017年) 鈴木英文, 静岡市麻機遊水地の甲虫類について 平井克男, アオマダラタマムシ, 藤枝市岡部町の記録 平井克男, コクヌストモドキ, 焼津市の記録 平井克男, マツノダラカミキリ, 湖西市の記録 平井克男, オオマルメエムシ, 御前崎市の記録 平井克男, 島田市川根町家山でタイワンタケマバチを目撃 山下健, 浜松市におけるチビハサミムシの採集記録 仲田彰男, 島田市川根町鶴山森林公園でエシモフリススメを目撃 山下 健, 島田市阪本でホシボシキチョウを採集 山下 健, 川根本町坂京河内でおオチャバナセセリを目撃 山下 健, 川根本町坂京河内でおオチャバナセセリを目撃 山下 健, 訂正

めもてふ(三重蝶友会)

No.355(2022.5.20発行) B5, 10pp. 300円(税込・送料別)



南伊勢町でミカドアゲハを撮影(三重県) 嶋田 春幸・長谷川 好昭, 寄生蜂の加害で成長し夏型で羽化したミカドアゲハ・志摩市(三重県) 長谷川 好昭, 鳥羽市日和山から得られたチョウの記録(三重県) 長谷川 好昭・荒島 弾, 旧熊野市のルミスジジミの環境様相について(三重県) 長谷川 好昭, 三重県中勢地域以南のミスジチョウの調査記録(三重県) 多賀 敏正・玉置 高志,

藤原岳のオナガシシミの採集記録と生態写真 一四方山話を添えて(三重県) 河本 実, 2021年度松阪市のオオムラサキ調査(三重県) 多賀 敏正

**誘蛾燈 (誘蛾会)**

No.248 (2022年5月発行) B5, 68pp. 2,000円 (税込・送料別)



ヒダカミツボシキリガの追加記録 水谷 稔, 沖繩島, 石垣島におけるヤガ科蛾類 7種の生態記録 富永 智, ヒトリガ備忘録(3) 本州のヒメキシタヒトリ 岸田泰則, ヤナギタマダラヒメジャク♀の記載と所属の変更 金子岳夫・阪本優介, 日本未記録のクロヘリキバガの隠ぺい種について 宮野昭彦, 岐阜県における *Nagiella* 属(ツトガ科ノメイガ亜科) 3種の知見 宮野昭彦, 北海道アポイ岳におけるコエゾマツアミメヒマハキの記録 長田庸平, 日本産フコジャクガの採集記録とその知見 VI 中島秀雄, トリハガ科の越冬態についての観察例 西尾規孝, キハガ科の幼虫とその食草(13) 小木広行, ツマジロクサヨトウの佐渡島からの初記録 綿引大祐・吉松慎一・中谷至伸, 石川県産蛾類の採集記録に基づく垂直分布と化性の考察 III-カガバガ科・スズメガ科・ヒトリガ科 富沢 章, シナチクノメイガ岐阜県郡上市の採集データの追記 間野隆裕, 新潟県での小蛾類の採集記録 II 平野長男, 北海道南西部で記録された蛾類 IV 水谷 稔, トイレ用猫砂に発生したコクガ 西尾規孝, 埼玉県和名倉山のヒゲナガガ科 釣巻岳人, 神奈川県でアトシロキリガを採集 阪本優介・神澤由己・志田智義・安西 稔, 福岡県におけるモチノキヒメハマキの記録 長田庸平, シモフリスズメ前蛹を掘り出した家ネコ 西尾規孝, 2021年7月16日及び17日に宮崎県で得られた蛾類 鈴木信也・野中俊文・水野利彦・佐々木公隆・外村俊輔・岸田泰則, 鳥取県におけるテングイラガ属 2種の記録 長田庸平, マエクロモンオオトリバを宮城県で採集 青木俊彦, 訂正 木曾山脈将基頭山付近に生息する蛾類の生態(西尾規孝), 昆虫誌から No. 238

**ハネカクシ談話会ニュース (ハネカクシ談話会)**

No.49 (2022年4月30日発行) A4, 40pp. 1,000円 (税込・送料別)



マレー半島のオオキバハネカクシ 千田喜博, ハネカクシ科の亜科和名の変更(案) 直海俊一郎, アリツカムシ学の泰斗, Claude Besuchet 博士を悼む 野村周平, 茨城県つくば市つくば植物園内で中瀬式ライトトラップにより採集されたアリツカムシ 野村周平, 沖縄島産コナガアリツカムシ属の新種 *Leptoplectus kijimuna* Jaloszynski et Nomura, 2021の解説 野村周平, 続南米フランス領ギアナのアリツカムシ 野村周平, フタアナムネゲアリツカムシはどうして *Coryphomodes dionysius* になったのか? 野村周平・井上翔太, コブヒゲアリツカムシのタイプロカリティはどこか? 野村周平, 天国の Smetana さん 野村周平, 2021年10月に秋田県で採集したアリツカムシ 野村周平, 秋田県白神山山地南部における土壌性アリツカムシの記録 野村周平, 山形県飛鳥で採集されたアリツカムシ 樽宗一朗・大島千幸・金子直樹, 文献の紹介: 中国甲虫図鑑隠翅虫科 野村周平

**<新着採集用品>**

**【長竿 4m Mahakamia 象 400】**



価格: 14,000円 (税込 15,400円)

仕様 全長: 4.2m, 13段, 仕舞寸: 41cm, 重量: 415g

根本の段(一番太い段)の最太部直径: 3.6cm

先端の段(一番細い段)の最細部直径: 1.33cm

素材: カーボン繊維+ガラス繊維

「仕舞寸」が長竿シリーズの中では最も小さい商品です。 ※カーボン竿は感電の恐れがありますので、高圧線付近や落雷時の使用は絶対避けて下さい。 ※代替パーツの供給ができませんこと、ご承知お願いいたします。

**【BugDorm 携行型 土壌動物抽出装置/ツルグレン装置**

(直径 30cm) 価格: 13,200円 (税込)



本装置は、肉眼では直接見つけることが難しい微小な動物を土壌の中から取り出すための装置です。 採取した土壌に照明(電球)を当てると土壌や落ち葉が徐々に乾燥します。その中にいる動物は下の方へ移動して行き、結果的にはフルイを通り抜け、下の受容器の中に落ちます。これまで

のツルグレン装置にくらべて、軽くて組み立てやすく、携帯に便利な新しい昆虫抽出装置です。上の漏斗、中のフルイ、下の漏斗、チューブコネクターと受容器から構成されます。

セット内容 主体 x1, プラスチック製-フルイ (白) x1

チューブコネクター x1, 受容器 (50 ml) x1, 収納袋 x1

規格詳細 白のフルイ: 外径 30cm, 内径 28 cm, 高さ 5cm,

斗部: 直径 30cm, 全長 95cm, 重さ: 500 g, 材質: 上部 - ナイロンネット(白) (104 x 94 mesh/square inch), フルイ - プラスチック, 下部 - ナイロン布

**昆虫文献 六本脚**

URL: <http://kawamo.co.jp/roppon-ashi/>

EMAIL: [roppon-ashi@kawamo.co.jp](mailto:roppon-ashi@kawamo.co.jp)

〒102-0075

東京都千代田区三番町 24-3 三番町 MY ビル 3 階

TEL: 03-6825-1164 FAX: 03-5213-1600

定休日: 土、日、祝日 営業時間: 13:00~17:30

●当社の口座は以下の通りです。

ゆうちょ銀行口座: 記号 001202 番号 18588

郵便振替口座: 00120-2-18588

銀行口座: 三菱 UFJ 銀行 室町 (ムロマチ) 支店

普通預金 3962446

※口座名義は「昆虫文献 六本脚」

(コンチュウブンケン ロッポンアシ)

